



平成30年10月29日

各位

会社名 株式会社秋田銀行  
代表者名 取締役頭取 新谷明弘  
(コード番号 8343 東証第一部)  
問合せ先 取締役執行役員経営企画部長兼広報CSR室長  
加藤 尊  
(TEL. 018-863-1212)

(訂正)「平成26年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成26年5月12日に公表いたしました「平成26年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」について、記載内容の一部に誤りがありましたので訂正いたします。

なお、訂正部分には下線を付しております。

## 記

### 【訂正箇所】

#### ○ 1. 経営成績

##### (2) 財政状態に関する分析

資産、負債、純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析

##### ・総預金

##### (訂正前)

個人、法人、地方公共団体からの預金が増加したことから、譲渡性預金を含む総預金の当連結会計年度末残高は、前連結会計年度末比967億円増加し、2兆4,892億円となりました。

なお、預り資産につきましては、生命保険の販売が順調に推移したものの、公共債が減少したことから、前連結会計年度末比10億円減少し、2,230億円となりました。

##### (訂正後)

個人、法人、地方公共団体からの預金が増加したことから、譲渡性預金を含む総預金の当連結会計年度末残高は、前連結会計年度末比967億円増加し、2兆4,892億円となりました。

なお、預り資産につきましては、公共債が減少したものの、生命保険の販売が順調に推移したことから、前連結会計年度末比7億円増加し、2,135億円となりました。

#### ○ 平成25年度決算説明資料

##### I 平成25年度決算の概要

##### 2 資産・負債の状況【単体】

##### (2) 預り資産

##### (訂正前)

預り資産は、生命保険の販売が順調に推移したものの、公共債が減少したことから、前期末比10億円、0.4%の減少となりました。なお、個人預金+個人預り資産は、前期末比215億円、1.1%増加し、1兆8,352億円となりました。

(単位:億円、%)

	平成26年3月末		平成25年3月末
		前期末比増減額	
公 共 債	377	△84	△18.2
投 資 信 託	650	△3	△0.4
生 命 保 険	<u>1,202</u>	<u>77</u>	<u>6.8</u>
合 計	<u>2,230</u>	<u>△10</u>	<u>△0.4</u>
個人預金+個人預り資産	<u>18,352</u>	<u>215</u>	<u>1.1</u>

(訂正後)

預り資産は、公共債が減少したものの、生命保険の販売が順調に推移したことから、前期末比7億円、0.3%の増加となりました。なお、個人預金+個人預り資産は、前期末比231億円、1.2%増加し、1兆8,256億円となりました。

(単位:億円、%)

	平成26年3月末		平成25年3月末
		前期末比増減額	
公 共 債	377	△84	△18.2
投 資 信 託	650	△3	△0.4
生 命 保 険	<u>1,107</u>	<u>94</u>	<u>9.2</u>
合 計	<u>2,135</u>	<u>7</u>	<u>0.3</u>
個人預金+個人預り資産	<u>18,256</u>	<u>231</u>	<u>1.2</u>

## ○ II 平成25年度決算の計数

## 11 預り資産の残高【単体】

(訂正前)

(単位:百万円)

	平成26年3月末		平成25年3月末
		25年3月末比	
公 共 債	37,764	△8,389	46,153
投 資 信 託	65,035	△329	65,364
生 命 保 険	<u>120,275</u>	<u>7,759</u>	<u>112,516</u>
合 計	<u>223,075</u>	<u>△960</u>	<u>224,035</u>

(訂正後)

(単位:百万円)

	平成26年3月末		平成25年3月末
		25年3月末比	
公 共 債	37,764	△8,389	46,153
投 資 信 託	65,035	△329	65,364
生 命 保 険	<u>110,744</u>	<u>9,434</u>	<u>101,310</u>
合 計	<u>213,543</u>	<u>715</u>	<u>212,828</u>

以 上